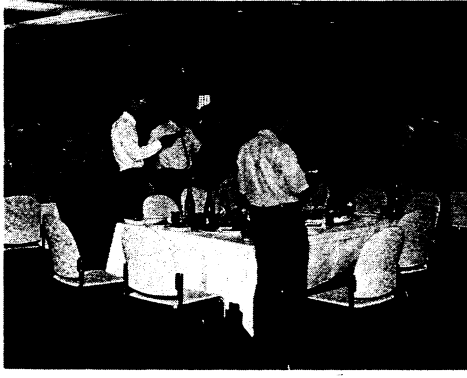


昨年度総会の報告

平成三年度の総会は、八月四日正午より、例年通り真清田神社参集殿において開催されました。いつもながら快晴の大変暑い日でしたが、会場は冷房がきいて快適に会を進めることができました。今回も旧職員・現職員の先生方には多数出席していただきました。この場を借りてあらためてお礼を申し上げます。

さて、会は山内同窓会会長ならびに母校校長の新屋先生の挨拶に始まり、ついで来賓として樋口先生、鶴田先生、林先生の三名の歴代校長先生から挨拶をいただきました。そして議事に移り、平成二年度の事業報告・会計報告がそれぞれ承認されました。次の役員選出では、母校に人事異動にともない、書記に浜家・岩田両教頭先生を推すことが承認されました。最後に、平成三年度の事業計画・予算案がそれぞれ承認されました。

加藤貞先生の乾杯のご発声で懇親会がはじまると、雰囲気も打ち解け、各テーブルでは思い出話に花が咲きました。懇



談すること2時間あまり、最後は母校の校歌を高らかに歌い、万歳三唱をして会を閉じました。

昨年度総会の参加者数は、決して多くはありませんでした。母校が創立三十周年をむかえようとしている状況を考える、大変残念なことです。特に今回は、葉書では出席の返事をいただきながら、当日都合で欠席された人が目立ちました。また、母校を卒業してまもない若い諸君の参加がきわめて少ないという感じも受けました。何かと事情があるうかと思いますが、関係者としては心の痛いところだと思います。一度会員の皆さんに総会の時期や時間に関するアンケートを実施したいと考えています。今年度はその機会をもてませんが、ご意見をお持ちの方は会報に同封してある葉書にお書きいただければ幸いです。

なお、創立三十周年を機に総会の運営方法を変えていこうと、現在検討しています。

ます。具体的には、特定の卒業回が総会を運営していく方向を考えています。これを実現するためには、もっと多くの人に総会に関心をもってもらうことが必要です。これまで一度も総会に出席したことがない方は、今年こそ顔を出してください。

平成三年度

東京支部会の報告

東京理科大学一年神辺 隆行

昨年十一月三十日(土)、新宿駅近くにある「磯忠」にて、毎年恒例の東京支部会が開かれました。学校側からは、遊垣・水谷両先生に来ていただきました。それに東京近辺に住んでいる社会人・大学生が参加し、出席者は四十名を数える程になりました。特に今回は、今年卒業した新大学生や、新社会人の人々にたくさん出席していただくことが出来たことは、これからの東京支部会にとっては、大きな意義があったと思います。会は約二時間にわたってお互い親睦を深める中にも社会生活のことや大学生活のこと、そして懐かしい高校時代のこと等、それぞれに話が盛り上がりました。高校を卒業してから色々経験し少し大人びた人、全く変わっていない人など、色々な人がいましたが、改めて高校時代の友人のすばらしさを感じました。一会員としては、都合によりこの会に出席できなかった人も、会えるよう全ての人が幹事となり多くの会を催し、又より多くの社会人の方にも参加していただき、東京付近に住む一宮西校の卒業生の絆を深めてゆきたいと思えます。

第26回生年度幹事

- 1組 吉田 豊・木野智可子
 - 2組 平松 毅之・松本 昌子
 - 3組 田島 裕士・兼松 香織
 - 4組 寺沢 祐介・杉浦久仁江
 - 5組 横井 秀洋・吉兼ひな子
 - 6組 和田 英明・堀 真由美
 - 7組 峰屋 斉・山田 佳弘
 - 8組 梶川 修一・星野 善保
 - 9組 可児 昌行・前田 裕貴
 - 10組 加藤 智久・松永 路子
- 第26回生常任幹事 兼松 香織

総会のお知らせ

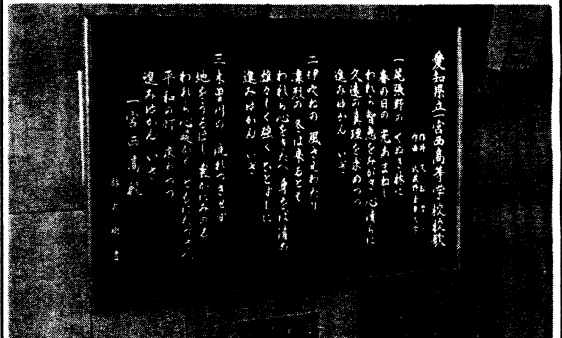
同窓会総会を左記の要領で実施いたします。多数の御出席を心待ちにいたしております。

●日時 八月九日(日)正午開始
終了後、懇親会を準備しております。

●場所 真清田神社 参集殿

●会費 二千元
(ただし学生は千円)

※なお、準備の都合上、出欠席の葉書を七月二十日までにお出しくださるようお願いいたします。



卒業記念品 (体育館壁面)